

ライフ・イノベーション分野
総合特別区域評価・調査検討会における評価結果

令和4年度

みえライフイノベーション総合特区

[指定：平成24年7月、認定：平成24年11月]

I 目標に向けた取組の進捗に関する評価

i) + ii) の平均値 (5+5)/2=5

5.0

i) 取組の進捗

目標値に対する実績に基づく進捗度(当年度実績)

番号	評価指標	進捗度	評点
1	評価指標(1) ヘルスケア分野におけるデータ、デジタル技術を活用した取組	100%	5
2	評価指標(2) ヘルスケア分野の製品・サービスの増加	100%	5
4	評価指標(3) ヘルスケア産業の振興	98%	5
6	評価指標(4) ヘルスケア分野企業(第2創業含む。)及び研究機関の立地件数(累計)	105%	5

評価指標毎の進捗の評価の平均値 $(5 \times 4 + 4 \times 0 + 3 \times 0 + 2 \times 0 + 1 \times 0) / 4 = 5$

5.0

※1) 1つの評価指標に複数の数値目標がある場合は、各数値目標の評価を寄与度に応じて加重平均する。
(例) 評価指標1について、a、b、cという3つの数値目標があり、各数値目標の評点・寄与度がa:5・20%、b:4・10%、c:3・70%の場合、 $5 \times 0.2 + 4 \times 0.1 + 3 \times 0.7 = 3.5$ で、四捨五入して評価指標1の評価は「4」となる。

※2) 数値目標○は複数の数値目標があり、※1のとおり各数値目標の評価を寄与度に応じて加重平均しているため、進捗度と評点が一致しない。

■ 地方公共団体による特記事項

※外部要因による数値への大幅な影響等があれば記載

ii) 取組の方向性に対する評価

専門家による評価の平均値

5.0

II 支援措置の活用と地域独自の取組の状況に関する評価

i)、ii)、iii) の平均値 (4+3.5+3.8)/3=3.8

3.8

i) 規制の特例措置を活用した事業等の評価

専門家による評価の平均値

4.0

ii) 財政・税制・金融支援の活用実績の評価

専門家による評価の平均値

3.5

iii) 地域独自の取組の状況の評価

専門家による評価の平均値

3.8

Ⅲ 取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決に関する評価

(専門家所見(主なもの))

4.3

- ・MieLIPの地道な支援によって県内の事業者のヘルスケア分野の事業拡大を実現している点が高く評価できる。
- ・統合型医療情報データベースに集積された医療情報の今後の利活用の方向性が注目される。
- ・各種特例措置、支援措置をもっと活用した積極的な展開が期待された。
- ・多くの指標で数値目標を達成しており、活発な取組や着実な進展がうかがえ評価できる。
- ・統合型医療情報データベースの更なる活用が進むよう、医療情報の二次利用の環境整備に関しても、より利用しやすい環境になるよう、現場からの要望を伝えるなどの役割にも期待したい。

専門家による評価(専門家の総合的な所見)の平均値

4.3

総合評価

I、II及びIIIを1:1:2の比率で計算 $(5+3.8+4.3 \times 2) \div 4=4.4$

4.4

(注)評価に係る評点及び表記の考え方については以下のとおり。

・評価は5～1(評点)で行う。

・進捗度は、100%以上を5、80%以上100%未満を4、60%以上80%未満を3、40%以上60%未満を2、40%未満を1とする。

・進捗度以外の評価項目における評点は、5:著しく優れている、4:十分に優れている、3:適当である、2:適当であると認めるには不十分である、1:適当であると認められないとする。